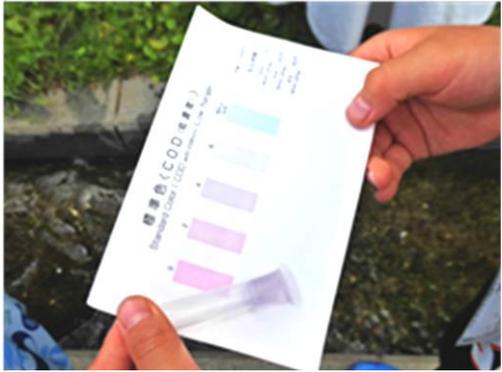


2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会 ～身近な川で生き物観察を体験しよう～			
月日・時間	5月23日(日) 10:00～13:30			
開催場所	和泉川・地蔵原(横浜市泉区)			
部会・講師名	大気・水環境部会 石原靖文	参加数	22名	講師数 6名
写真・画像				
	水のきれいさを測る透視度の測定		水の汚れを測る COD の測定	
				
	生き物採取で大きなナマズが捕れたよ		採取した生き物の説明を熱心に聞きました	
成果解説	<p>この生き物観察教室は、都市化した地域の小河川で行われ、川の水質や水の流れを調べた後、川に入って生き物捕りに挑戦しました。</p> <p>最初に、川の水質を調べました。水の透視度1～1.3m、COD2mg/L 以下、水温 21℃、匂いを確認。パックテスト試薬の水の吸い込みや水銀温計のアナログ目盛りの読み方など興味深く体験しました。更に、川の状態(川幅と流れの速さ、深さ、底質)を観察し、生き物が居そうな場所など講師から説明を受けました。</p> <p>次に、和泉川の特徴や、川に入るための注意事項を聞いたあと、4 班体制を講師が引率し、子どもたちは持参した網とバケツを持って川に入りました。思いおmoiの場所を狙って網ですくい上げながら生き物採取を楽しみました。採取した生き物は、魚類:カワムツ、タモロコ、ナマズ、ヨシノボリ。ヤゴ類:コシボソヤンマ、ハグロトンボ、コオニヤンマ、オナガサナエ。甲殻類:カワリヌマエビ、アメリカザリガニ、ミズムシ。昆虫類:シマトビケラの仲間、コカゲロウの仲間、ユスリカの仲間、ガガンボの幼虫。貝類:メモノアラガイ。その他にイトミミズの仲間など、豊かな生態系の様子が確認できました。</p> <p>最後に、採集した生き物について、種類の分類など調べる同定観察を行い、講師からの解説を熱心に聞きました。子どもたちは身近な川の生き物たちについて理解を深めることができました。</p>			